

## 《ピアノとクラリネットのための幻想曲(変ホ長調)》<sup>1</sup> 水谷 彰良

ピアノとクラリネットのための幻想曲(変ホ長調) *Fantasia pour piano et clarinette*

**作曲** 1829年、パリ

**初演** 不明

**編成** クラリネット、ピアノ

**演奏時間** 約9分

**自筆楽譜** 不明

**初版楽譜** Paris, Troupenas, 1829.

**現行譜** Paris, G. Billaudot, 1976. ほか

**全集版** 未成立

**構成** 変ホ長調、6/8拍子、アンダンティーノ・マエストーゾ～2/4拍子、アレグレット～ニ長調、6/8拍子、アンダンティーノ～2/4拍子、ヴィヴァーチェ

### 解説

クラリネット独奏とピアノのための変奏曲。自筆楽譜の所在は不明だが、エスキュディエのロッシーニ伝によれば、楽譜にはロッシーニの自筆でヴァランタン・ド・ラプルーズ (Valentin de Lapelouze) への献呈が「クラリネットのソロ。友人の第一クラリネット奏者ド・ラプルーズ氏のために特別に作曲 (Solo de Clarinette, Spécialement écrit pour son Ami, M.de Lapelouze 1.re Clarinette.)」と記されていた<sup>2</sup>。しかし、印刷楽譜は「ポリーヌ・ヴァランタン・ド・ラプルーズ嬢に献呈 (Dédiée à M.lle Pauline Valentin de Lapelouze)」として出版された。

曲は、次の四つの部分からなる(前記 G. Billaudot 版による)——変ホ長調、6/8拍子、アンダンティーノ・マエストーゾ～2/4拍子、アレグレット～ニ長調、6/8拍子、アンダンティーノ～2/4拍子、ヴィヴァーチェ。以上はおおむね「序奏～主題と変奏～経過部～終結部」に該当する。なお、マインツの B. ショットの息子たち社は同じ曲を「クラリネットまたはヴァイオリンまたはフルートのための幻想曲 (Fantaisie pour piano & clarinette ou violon ou flute)」として出版している(プレート番号 3109)。

### 推薦ディスク：

・ Ex Novo Ensemble (1991年録音 Giulia GS201001 / Arts 47321-2)



<sup>1</sup> 初出は『ロッシニアナーナ』第35号所収「ロッシーニ全作品事典(30) ロッシーニの器楽曲②」。HP用の改訂版、2015年4月。

<sup>2</sup> Les Frères Escudier: *Rossini: sa vie et ses œuvres*, E. Dentu, Paris, 1854., pp.239-240.